

3 実習助手の実習教諭免許（単位）取得に関する調査

全国高等学校農場協会振興局

I. 調査目的

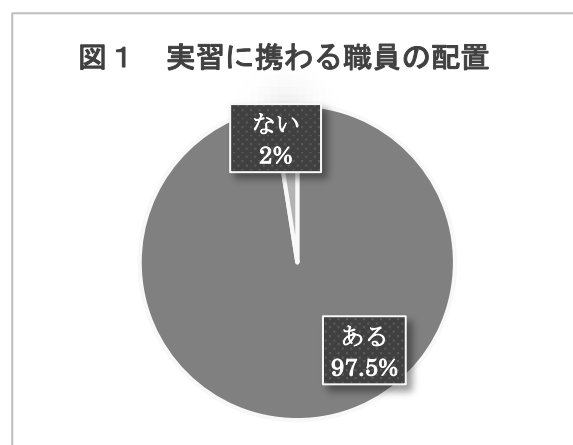
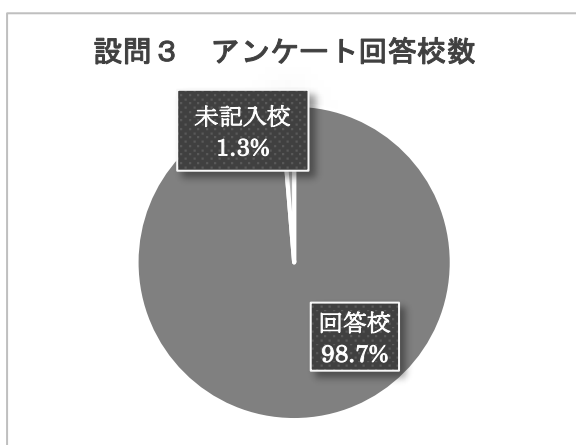
免許取得希望者がどれだけいるのか、そして希望者が十分に単位取得の機会があるのかを把握し、十分でなければ本協会として関係各機関に働きかけをしていく資料として実施することにした。

II. 調査結果

1 調査対象者に関すること

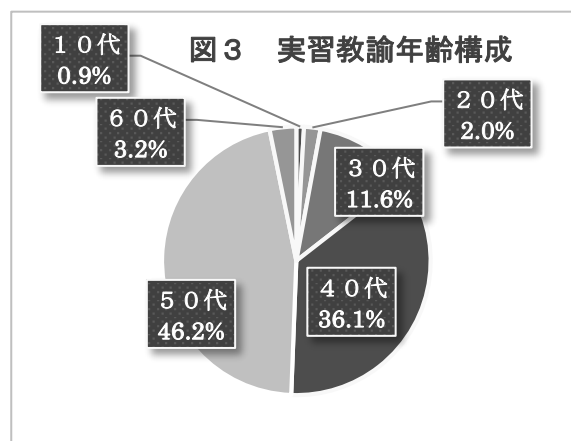
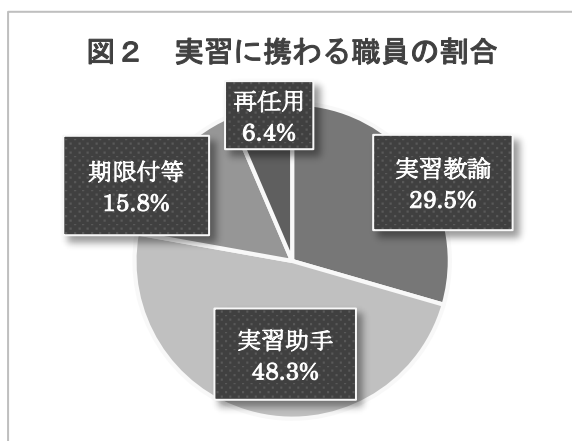
1) 実習教諭・実習助手等、実習に携わる職員の配置がありますか、○×を選択してお答えください。

調査の結果、376校 98.7%の学校から回答があった。実習に携わっている職員の配置割合では、配置されている学校は98%の363校であった。(図1)



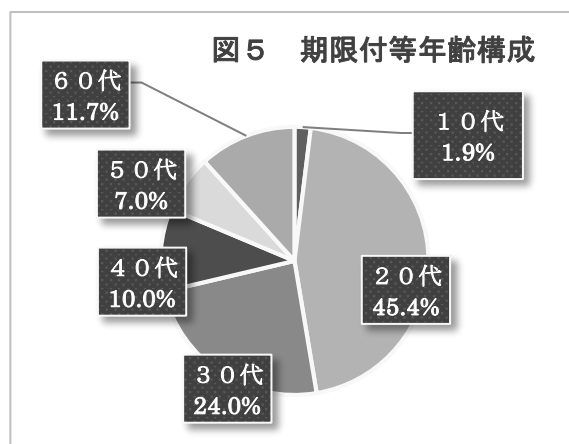
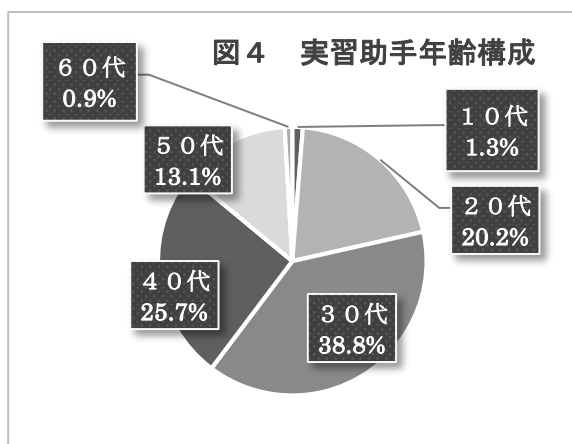
2) 1の問いでアと答えた学校では、実習に携わる職員は何人いるか、年代別にお答えください。

実習に携わる職員の割合では、実習教諭が29.5%、実習助手が48.3%、期限付き等職員が15.8%、再任用職員が6.4%となっており、半数近くが実習助手であった。(図2)

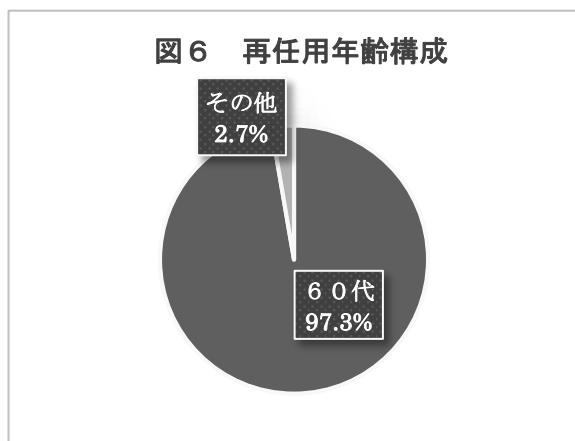


実習教諭の年代別の割合では、10代が0.9%、20代が2.0%、30代が11.6%、40代36.1%、50代が46.2%、60代3.2%となっており、8割以上が40代と50代の方々であった。(図3)

実習助手の年代別の割合では、10代が1.3%、20代が20.2%、30代が38.8%、40代25.7%、50代が13.1%、60代0.9%となっており、30代が4割に近い割合で、次いで40代、20代の順で多かった。(図4)



期限付き等の実習担当者の年代別の割合では、10代が1.9%、20代が45.4%、30代が24.0%、40代10.0%、50代が7.0%、60代11.7%となっており、20代～30代と若い年代で7割に近い割合であった。(図5)
再任用の年齢構成は、ほぼ60代であった。(図6)

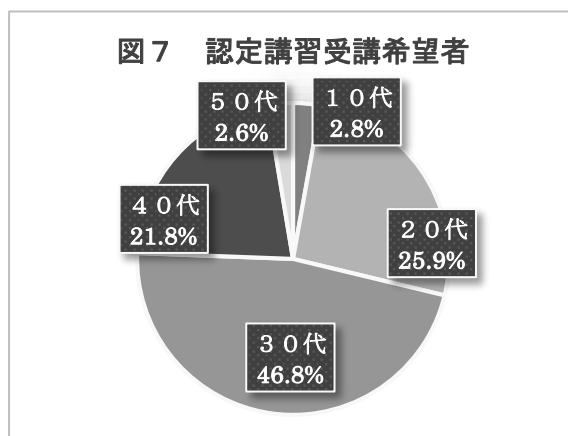


- 3) **2の ア** 実習教諭の中で、高校一種免許状（実習）を取得した職員が何人いるかお答えください。
4) **2の ア** 実習教諭の中で、平成30年度までに実習助手から任用替えした職員が何人いるかお答えください。

3) の調査から、実習教諭 665 名中 462 名 (69.5%) の方が高校一種免許状を取得している。また、4) の調査では、実習教諭 665 名中 309 名 (46.5%) という結果であった。

- 5) **2の ア 及び イ** の職員の中で、免許認定講習の受講を希望する職員が何人いるか、年代別にお答えください。

免許認定講習の受講を希望する職員は、10代で2.8%、20代で25.9%、30代で46.8%、40代で21.8%、50代で2.6%という結果であり、20代～30代の若い年代で希望者が特に多い状況が見られる。



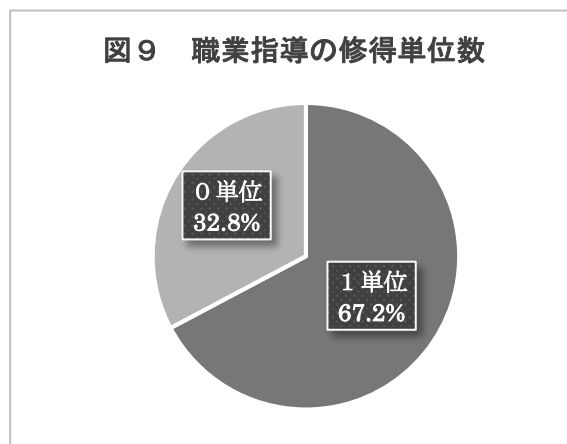
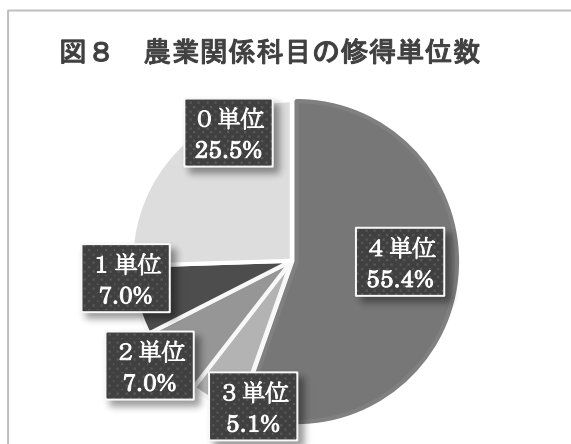
2 修得単位に関すること

1) 農業関係科目（必修4単位）の修得単位数を、修得した単位数ごとの人数をお答えください。

「教科に関する科目（農業科関係科目）」の単位取得の状況は、半数近くが必修単位数を取得できていない。特に、まだ単位未修得者が4分の1以上に上っている。（図8）

2) 職業指導（必修1単位）の修得単位数ごとの人数をお答えください。

「職業指導に関する科目」の単位取得状況は、67.2%で必修単位数を取得しているが、こちらも3分の1程度が単位を取得できていない状況である。（図9）

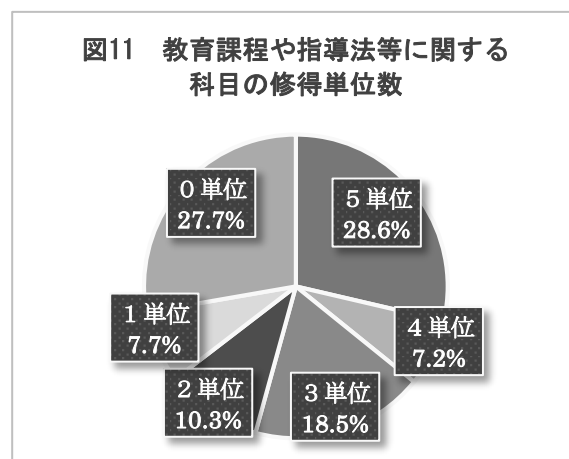
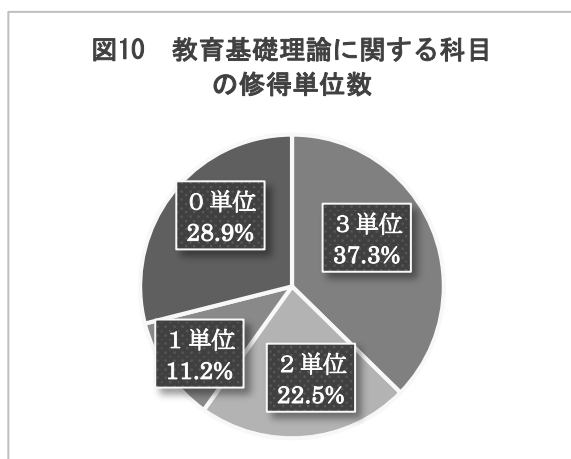


3) 教育の基礎理論に関する科目の修得単位数ごとの人数をお答えください。

「教育の基礎理念に関する科目」の状況では、2単位以下の取得者の割合は6割となっており、特に1単位取得者や未取得者の割合は4割以上であった。（図10）

4) 教育課程や指導法、生徒指導、教育相談、進路指導に関する科目の修得単位数ごとの人数をお答えください。

「教育課程及び指導に関する科目」並びに「生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目」においても同様で、3単位以下の取得者の割合は64.2%と必修単位数に達していない先生方が多い事がわかる。（図11）



III.まとめ

依然として実習助手の先生方は、取得できている単位数も必要単位数以下の状況であり、講習の受講を希望している。特に30代の先生方の希望が多かった。免許取得のための講座は限定された地域でしか開催されておらず、取得したくても厳しい状況にあると思われる。今回の結果を踏まえ、今後も関係各機関に働きかけを行っていきたい。